

◆ 2021 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO 法人 はとやま環境フォーラム

24A-13

代表者：代表理事 愛場 謙嗣

URL : <https://hatoyama.info/>

1. 活動が必要とされた状況

助成を得て 2017 年度より毎年開催してきた「熊井の森写真学校」が 5 年目を迎えるにあたり、これまでの実績を活かし、新たな枠組み「熊井の森 SATOYAMA 自然学校」事業における常設事業化を図るとともに、地域の学校教育との連携の足掛かりとして、大型写真展示パネルと広報動画と自然撮影教材の制作・配布を行う必要があった。



2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

(1) 熊井の森写真学校の開校

- ・ 実施日／2021 年 5 月 9 日（日）、7 月 3 日（土）、9 月 12 日（日）、11 月 27 日（土）、
- ・ 参加人数／会場参加延べ 58 人
- ・ 講師／三森典彰（株）ビオトープギルド代表、東京環境工科専門学校講師
- ・ 授業内容／午前中、撮影ガイダンスの後、フィールド撮影。午後に作品講評。

(2) 2022 年版「熊井の森カレンダー」作成配布

- ・ A4 サイズ 16P、900 部制作。三森氏の作品と初参加者作品で構成。

(3) 撮影テキスト「森を知り 森を撮る」作成配布

- ・ A4 サイズ 16P、900 部制作。当初、カレンダー 24P の後半分を撮影テキスト編として合本作成する予定だったが、利便性を考慮して分冊とした。

(4) 「熊井の森」紹介の大型写真パネルの制作

- ・ 熊井の森の魅力をドローン撮影等で A 1 サイズカラーパネル 4 枚作成。

(5) 動画「熊井の森—森の妖精編」を作成

- ・ 上田恵介氏（日本野鳥の会会長）が友情出演。写真学校参加者有志が、訪れた若い女性が熊井の森の妖精（写真）に誘われて里山の魅力に触れる動画を作成（5 分）。

3. 活動の成果

(1) 写真学校のクラブ活動として、里山保全活動記録写真撮影、各種印刷物掲載写真撮影、動画制作、および各種イベントの運営スタッフ登録など、里山づくり活動ボランティアに多数参加いただけるようになった。

(2) 昨年末に、鳩山町内の 3 つの小学校の高学年と、1 つの中学校の全生徒と職員（合計 519 人）に、教育委員会を通じて、「2022 年版熊井の森カレンダー」、撮影テキスト「森を知り 森を撮る」、小冊子「熊井の森の生きものたち&暮らしと文化」の 3 点を配布でき、地域の学校教育との連携の足掛かりができた。さらに、「熊井の森」大型パネルは、町内集会施設「泉井交流体験館」ロビーで、2 月に 1 カ月間展示。動画も、ロビーで閲覧可。当団体の動画配信サイトにアップ中。

4. 今後に残された課題

- ・ 地域との連携を深め、写真学校企画が自己資金で自主運営できる体制づくり。